



埼玉県マスコット「コハトン」

令和元年度

# 埼玉農業大

# 賞表彰式

と き：令和元年11月16日(土)

と ころ：まつばら綾瀬川公園

Saitama Agricultural Awards



草加のえだまめ栽培体験

— 埼玉県 —





# 目 次

埼玉農業大賞について	1
選考経過報告	2
埼玉農業大賞受賞者	3
埼玉農業大賞 農業ベンチャー部門受賞者紹介	4
TATA GREEN株式会社	6
株式会社ヤマシタフラワーズ	7
埼玉農業大賞 地域貢献部門受賞者紹介	8
豊田 林一・豊田 和之	10
守屋 善雄	11
有限会社モリシゲ物産	12



このたび令和元年度埼玉農業大賞を受賞された皆様に心からお祝いを申し上げます。

埼玉農業大賞は、新規性、独創性のある技術による革新的な農業経営に取り組み、今後大きな飛躍が見込まれる方や、地域農業の振興や活性化に貢献されている方の功績を称えるとともに、その成果を広く発信し、本県農業の成長産業化、持続的な発展を目指しています。

受賞された皆様の農業への熱い思いと日々の努力に対し深く敬意を表するとともに、その優れた技術力や経営能力を存分に発揮し、今後の埼玉農業の発展に格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、本県は荒川や利根川などの豊かな河川や、見沼田んぼや武蔵野の雑木林をはじめとする自然豊かな風景に恵まれているとともに、道路・鉄道網が充実しており、交通の要衝として都市の賑わいと便利さを併せ持つという魅力があります。

さらに、大消費地である首都圏の中央に位置する地の利を活かし、産出額が全国第2位の花き、第7位の野菜をはじめ、米、麦、果実、畜産など多彩な農畜産物が生産されています。また、県内で農業経営を志す新規就農者や農業参入企業は年々増加しており、観光農園や農畜産物を自ら加工・販売する農業の6次産業化も盛んに行われています。

一方で、農業の生産現場では、人手に頼る作業や熟練者でなければできない作業が多く、農作業の省力化、ノウハウの見える化が重要な課題となっています。そこで、ドローンや無人運転トラクターなどICTやロボット技術、AIを活用したスマート農業技術の普及に向けた取組を促進し、生産の省力化や高効率化、熟練農業者の技術継承を図り、埼玉農業がより一層発展するようしっかり支援してまいります。

結びに、本日受賞された皆様の今後ますますの御活躍を祈念するとともに、本事業に御協力いただいた皆様に心からお礼を申し上げます。

令和元年11月16日

埼玉県知事 大野元裕

## 埼玉農業大賞について

### (1) 趣旨

埼玉農業大賞は、革新的な農業経営に取り組む方や、新規性、独創性のある技術を持ち今後大きく飛躍が見込まれる方、地域農業の振興に優れた功績を上げている方に、知事の表彰状を贈り、その成果を称え広く紹介することによって、本県農業の持続的な発展に資するものです。

### (2) 表彰

賞の対象は、県内で意欲的に農業を営む個人・法人又は団体とし、埼玉農業大賞に、農業ベンチャー部門および地域貢献部門を設けています。

表彰は、農業ベンチャー部門および地域貢献部門で、最も優秀な者それぞれ1点を大賞とし、また、大賞に次ぐ優秀な者それぞれ原則1点を優秀賞として賞します。

### (3) 主催

埼玉県

### (4) 後援

埼玉県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会埼玉県本部  
埼玉県信用農業協同組合連合会、埼玉県農業共済組合  
一般社団法人埼玉県農業会議、公益社団法人埼玉県農林公社  
一般社団法人埼玉県畜産会

### (5) 特別協賛

J Aグループさいたま  
株式会社協同商事コエドブルワリー、株式会社ひびき  
弓削多醤油株式会社、お菓子な郷推進協議会



## 選考経過報告

### (1) 募集

農林振興センター、市町村等の長に対し、令和元年5月24日（金）から令和元年7月10日（水）までの間、埼玉農業大賞の募集を実施した結果、農業ベンチャー部門6点、地域貢献部門12点の推薦がありました。

### (2) 選考

埼玉農業大賞表彰要綱第5条第2項の規定に基づき、埼玉農業大賞選考委員会を組織し、次のとおり選考委員会を開催しました。

#### ア 埼玉農業大賞選考委員会幹事会の開催

令和元年8月8日（木）、埼玉会館3A会議室において、埼玉農業大賞選考委員会幹事会を開催し、予備選考を実施しました。

#### イ 埼玉農業大賞選考委員会の開催

令和元年9月5日（木）、埼玉会館6B会議室において、埼玉農業大賞選考委員会を開催し、農業ベンチャー部門・地域貢献部門で大賞及び優秀賞の選考を実施しました。

#### 埼玉農業大賞選考委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	篠 崎 豊	学識経験者
副委員長	小 池 和 明	埼玉県農業協同組合中央会常務理事
委 員	江 口 幸 治	埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授
委 員	近 藤 美 恵 子	中小企業診断士
委 員	錦 織 秀 一	(株)日本政策金融公庫さいたま支店農林水産事業統括

### (3) 選考結果

推薦されました事例はいずれも革新的な農業経営に取り組み、また、地域農業の振興や活性化に優れた活動を行うものであり、選考は難航しました。

選考の結果、埼玉農業大賞農業ベンチャー部門の大賞として1法人、優秀賞として1法人、地域貢献部門の大賞として1組、優秀賞として1人と1法人を令和元年度埼玉農業大賞受賞者といたしました。

埼玉農業大賞受賞者

(1) 農業ベンチャー部門

敬称略

区分	受賞者名
大賞	<small>タ タ グ リ ー ン かぶしがいしゃ</small> TATA GREEN株式会社 (熊谷市)
優秀賞	<small>かぶしがいしゃ</small> 株式会社ヤマシタフラワーズ (川越市)

(2) 地域貢献部門

敬称略

区分	受賞者名
大賞	<small>とよだ りんいち とよだ かずゆき</small> 豊田 林一・豊田 和之 (草加市)
優秀賞	<small>もりや よしお</small> 守屋 善雄 (小鹿野町)
	<small>ゆうげんがいしゃ ぶっさん</small> 有限会社モリシゲ物産 (本社：さいたま市、耕作地：秩父市)



**埼玉農業大賞**  
**農業ベンチャー部門**  
**受賞者紹介**





## 農業ベンチャー部門 大賞

タ タ グ リ ー ン かぶしきがいしゃ  
TATA GREEN株式会社

### 1 経営概要

- (1) 所在地 熊谷市
- (2) 代表者名 代表取締役 さかい たかゆき 坂井 孝行
- (3) 経営内容 さつまいも 5 ha、加工品の販売等

### 2 受賞理由

- (1) さつまいもを生産し、自ら加工・販売している。(従業員：10人)
- (2) 後継者不足など農業が抱える問題を解決するため、若い人が農業を職業として選ぶモデルに自身がなることを目指し、平成23年に就農した。
- (3) 焼き芋やジェラート、プリン等の加工品を次々に開発し、直売店舗のディスプレイにこだわり、顧客を飽きさせない工夫をしている。
- (4) 加工品の充実や販路の拡大とともに、海外での店舗展開を計画している。



TATA GREEN(株)  
代表取締役の坂井孝行氏



TATA GREEN(株)の皆さん  
(中央上が代表取締役の坂井孝行氏)

## 農業ベンチャー部門 優秀賞

かぶしきがいしゃ

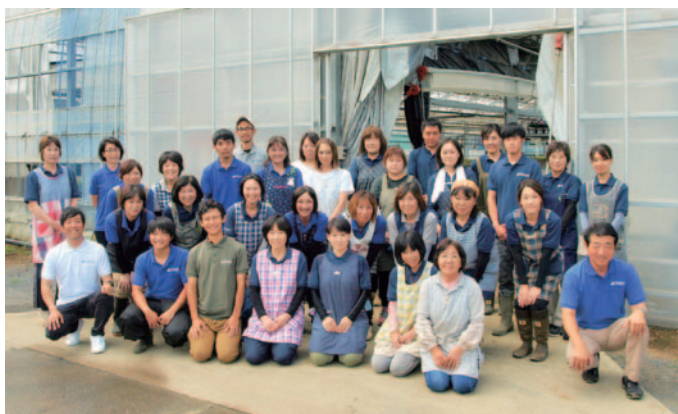
### 株式会社ヤマシタフラワーズ

#### 1 経営概要

- (1) 所在地 川越市
- (2) 代表者名 代表取締役 <sup>やました</sup>山下 <sup>とくや</sup>徳弥
- (3) 経営内容 23, 200㎡ (ハウス13, 200㎡、露地100a)  
年間約60品種の花壇苗・鉢物の生産

#### 2 受賞理由

- (1) 多品目の花壇苗や鉢物を高品質かつ安定的に生産しながら、高い収益を上げている。(構成員：40名)
- (2) 品目ごとに栽培方法を体系化し、品目にあった培養土づくり、肥料設計等を行うことで、高品質で店もちのよい商品を生産している。
- (3) 小売店等との情報交換や国内外視察等を行い、時代のトレンドにあった商品開発や品種選択を実行している。
- (4) 従業員の知識・技術の向上を図るとともに快適な職場環境づくりに努め、魅力ある農業を意識した経営を行っている。



(株)ヤマシタフラワーズの皆さん  
(前列右端が山下徳弥氏)



ハウス内での従業員の作業風景



**埼玉農業大賞  
地域貢献部門  
受賞者紹介**



## 地域貢献部門 大賞

とよだ りんいち とよだ かずゆき  
豊田 林一・豊田 和之

### 1 経営概要

- (1) 所在地 草加市
- (2) 経営内容 えだまめ80a、こまつな30a、水稲34a他

### 2 受賞理由

- (1) 都市化が進む地域の中で、特産品であるえだまめ、こまつなの生産を広く行い、えだまめにおいては草加ブランドとしての地位を確立するなど、他の農業者の見本となっている。(経営規模：152a)
- (2) 学校給食への食材供給、小学校での栽培体験事業やイベントでの販売を通じた地場農産物のPR等に取り組み、地産地消の推進に大きく尽力している。
- (3) 林一氏は市の農業委員会会長等の要職を歴任しており、農業振興事業のリーダーとして草加市の農業をけん引し、後継者である和之氏とともに生産技術の改善に取り組み、新たな販路開拓にもチャレンジしている。



豊田林一氏と豊田和之氏  
(左が和之氏、右が林一氏)



地元小学校での  
えだまめ栽培体験の様子

## 地域貢献部門 優秀賞

もりや よしお  
守屋 善雄

### 1 経営概要

- (1) 所在地 小鹿野町  
(2) 経営内容 きゅうり60a

### 2 受賞理由

- (1) これまでに新規就農希望者6人を指導し、全員を就農に導いた。  
(2) 小鹿野町明日の農業担い手育成塾の指導者として、就農希望者の受入れに当たっては空きハウスや空き農地、住居等の探索に奔走し、最適な研修環境の確保に協力している。  
(3) 研修中はハウスを毎日巡回して指導に当たるとともに、就農後も親身になって相談に乗り、支援を継続している。  
(4) 自身の経営を法人化し、新規就農者の見本となる経営を行っている。



守屋氏と指導を受けた新規就農者達  
(後列右から4番目が守屋善雄氏)



就農希望者を指導  
(右が守屋善雄氏)



## 地域貢献部門 優秀賞

ゆうげんがいしゃ ぶっさん  
有限会社モリシゲ物産

### 1 経営概要

- (1) 所在地 本社：さいたま市、耕作地：秩父市
- (2) 代表者名 代表取締役 やじま しげる 矢島 繁
- (3) 経営内容 えごま 6 ha、大麦 3.9 ha 他  
(経営規模：10.2 ha、構成員：9人)

### 2 受賞理由

- (1) 東日本大震災により営農が困難となった福島県から秩父市に生産拠点を移し、地域農業の主な担い手として、えごまや大麦を栽培している。
- (2) えごま栽培の機械化一貫体系を確立し、規模拡大を図りながら遊休農地を解消するとともに、地元の雇用を創出している。
- (3) 平成28年に搾油加工場を整備し、えごま油をはじめとして多くの商品を開発・生産・販売している。



(有)モリシゲ物産秩父農場の皆さん  
(右上が代表取締役の矢島繁氏)



えごまの収穫作業

**MEMO**

COEDO  
coedobrewery.com

Beer Beautiful



New!

淡い黄金色と純白の泡にシトラスを想わせるアロマホップが華やかに香るセッション・IPA「毬花-Marihana-」

みそだれやきとり

ひびき



彩の国黒豚しゃぶしゃぶ



東松山みそだれやきとり



みそだれ秘伝



埼玉県の新鮮な食材を、ふんだんに使用。

HIBIKI FOOD SERVICE GROUP

森を育て、  
お菓子を つくる。  
国産メープルシロップの郷づくり

秩父  
カエデ糖

モンドセレクション受賞  
秩父カエデ糖使用のお菓子  
発売中

秩父の恵み カエデ糖



太白芋のお菓子  
発売中!

すずね  
太白芋まいも  
菓子になる

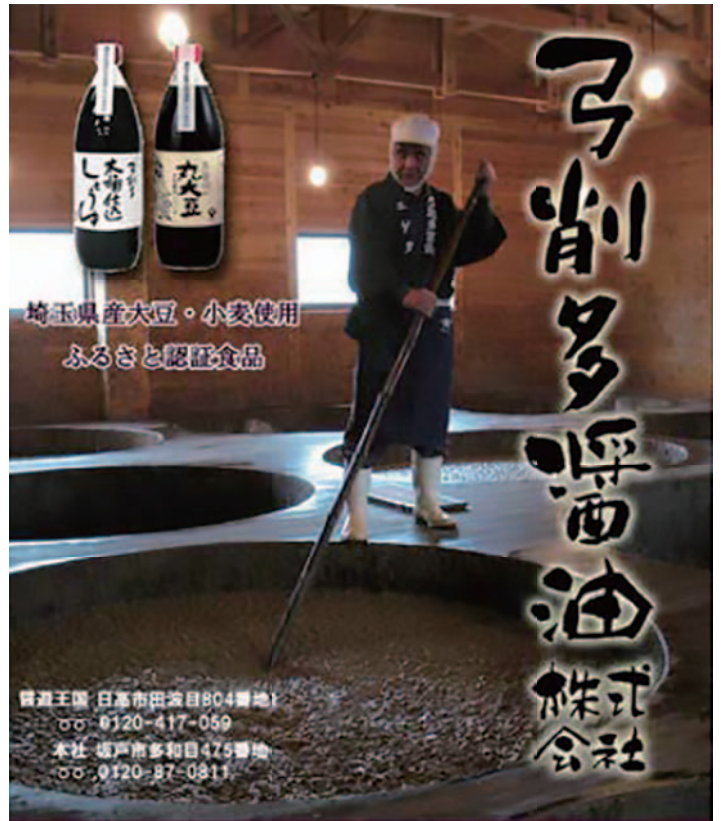


幻の芋、復活。  
地産地消の菓子づくり

お菓子な郷推進協議会

〒368-0042 埼玉県秩父市東町13-7

☎0494・22・0838 ☎0494・22・9289



埼玉県産大豆・小麦使用  
ふるさと認証食品

醤油王国 日高市田沼目804番地  
☎ 0120-417-059  
本社 坂戸市多和田475番地  
☎ 0120-87-0811

弓削多醬油株式会社

醤油王国 工場見学受付中!

<http://www.yugeta.com>



あなたにおすすめの  
「旬」な情報をお届け

スマホアプリ  
登場!!



# JA旬みっけ?



今すぐ**無料**でアプリをはじめよう!



**旬の情報**を  
どこでもチェック



お近くのJA・ファーマーズマーケットを登録すると、あなたにぴったりのお得な情報を、続々配信。気になったニュースは「みっけ」しておけば、いつでも読み返せるからとっても便利!

※画面は開発中のものです



**旬の食材**を  
いつでもチェック



100種類を超える野菜・果物が収録された「旬の食材辞典」には、毎日の食事に役立つ情報がたくさん! ボタン一つでその時に旬な食材の、様々な情報がわかります。